

第2学年 前期期末テスト 試験範囲

1日目： 9月10日（水）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 理 科	① 生命 ・教科書 P.4～41 ・理科の完全学習 P.2～17 ★完全学習ノート P.1～8（9/11 まで） ② 物質（4章化学変化と物質の質量） ・教科書 P.189～204 ・理科の完全学習 P.82～93 ★完全学習ノート P.41～46（9/11 まで）	・ 授業で行った実験の注意事項や元素記号、化学式については確実に覚えておきましょう。 ・ 授業で行った観察の方法や、観察から分かることを整理して覚えておきましょう。 ・ 重要語句（教科書の太字）は、意味も含めてしっかり理解して覚えておきましょう。 ・ 教科書の力だめし問題（P.62～64、202～204）や、完全学習 P.28～31 の今回のテスト範囲の部分にも取り組むとよいです。 ・ ★は提出課題です。計画的に進めましょう。
2校時 国 語	『水の山富士山』 P56～62 『日本の花火の楽しみ』 P50～55 『字のない葉書』 P317～319 話し言葉と書き言葉 P281～283 敬語 P278～280 漢字の成り立ち P92～93 ★単元別漢字 P16～49 ★国語の学習 P22～36、38～39	・ 日頃から丁寧な楷書で文字を書く癖をつけましょう。 ・ 何を問われているかを理解し、それに対する答え方に注意しましょう。 ・ ワーク類は終わらせることが目的ではありません。理解できるまで何度も繰り返しましょう。 ・ ★は提出課題です。計画的に進めましょう。
3校時 社 会	地理教科書 P.142～148 P.168～217 地理のワーク P.14～41	地理分野の九州地方～近畿地方からの出題になります。ワークを何度も解いたり授業内容を思い出しながら、知識の定着に励んでいきましょう。 教科書本文の内容だけではなく、地形問題や都道府県名、県庁所在地などの確認をしておきましょう。 地形図の問題も出題しますので、地図記号を復習したり、距離の計算ができるようにしましょう。

2日目： 9月11日（木）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 英 語	Unit 3 p.29～35 Real Life English Scene 3 p.37 Grammar for Communication 3 p.39 Stage Activity 1,1 Plus p.40～43 Let's Read 1 p.44～47 Unit 4 p.50～55 Grammar for Communication 4 p.58 <提出物> ◎英語のワーク(本冊)p.34～p.67(p.63を除く) ◎スマートノート p.30～58	・問題文をよく読んで、スペルミスやピリオドの付け忘れがないように。また、文頭は大文字にするなどの基本的な英語のルールに気を付けて、試験に臨みましょう。 ◎提出物（ワークは丸を付ける。9/11(木) までに提出）※教科担任から提出日を伝えます。 ・ワークについては、<u>学習ノート</u>に書いて提出です。間違えないようにしましょう。テスト直前は、ワークに直接書いて問題を解いてみましょう。繰り返し取り組むことで、基礎の定着を図ることができます。諦めずにやってみましょう。 ※英語のワーク(学習ノート)でのページは p.18～p.35 (p.34 上半分“Real Life English 4”の部分を除く)です。
2校時 数 学	○教科書 P36～P74 「2章：連立方程式」「3章：一次関数」 ○わかる数学（ワーク） P36～P63 ○授業プリント	・ 授業内で配られたプリントや、ワークを用いて何度も復習をしましょう。計算問題が多いので、早く正確に解ける練習をしておきましょう。 ・ ワークは丸付けをして、間違えたところやわからなかったところは赤で途中式と答えを書き込んでください。 ※ワーク回収日は教科担任の先生から連絡があります。
3校時 体 育	①保健分野 ・教科書 p.91～110 ・保健学習ノート(第4章) p.20～31+33 ②体育分野 ・走り幅跳び、リレー、水泳	①保健分野 ・ 授業の内容をよく振り返り、基本的な用語を押さえておきましょう。保健学習ノートの問題やまとめは必ず取り組むようにしましょう。 ②体育分野 ・ 授業で取り扱った用語の復習を行いましょう。特に種目特有の用語やキーワードを中心に振り返っておくとよいでしょう。
技 術	教科書 P.138～P.147 ハンドノート P.2～P.7 プリント No.1～No.6	授業中に行った作業の手順、使用した機械や工具の使い方などは確実に覚えておきましょう。 教科書だけでなく、プリントからの問題も出題します。丁寧に復習しておきましょう。